

残暑お見舞い申し上げます

平成29年晩夏

国税庁は7月4日、今年の1月1日時点の路線価を発表しました。都内路線価で目立つのは銀座の上昇ぶりです。銀座5丁目・鳩居堂前の中央通りが3.3㎡（坪）当たり1億3,328万円と、バブル期（1992年）の1億2,066万円を超えました。上昇率も前年を上回る28.0%です。

銀座では街全体で建て替えや再開発が進み、今年4月には旧松坂屋銀座店跡地と隣接地を一体開発した大型商業施設「GINZA SIX」や、昨年は東急プラザ銀座や銀座プレイスなどの開業が相次ぎ、路線価を大きく上昇させる要因となりました。

銀座には及ばないものの、新宿駅東口・新宿大通りも2桁増の伸びとなりました。新宿高野本店前は14.2%増の8,092万円（3.3㎡当たり）と高い伸びを見せました。

また伊勢丹新宿本店前も前年に比べ16.3%増の7,537万円（同）でした。

地方は一部を除くと人口減少が始まり、経済は疲弊し、地価も下がって元気がないところが大半です。

2017年路線価で見ると、標準宅地の変動率は0.4%上昇と、前年の0.2%上昇を上回りました。しかし、31県は依然として下落が続いています。その分を東京などの大都市を抱える都道府県がカバーした結果、全国平均では上昇したということです。

< 夏期休業のお知らせ >

下記の期間、休ませていただきます。

8月10日(木)～8月17日(木)

☆山・旅・諸々 ☆

7月14日～17日、学生時代の仲間達と北陸の加賀白山に登ってきた。

今回は、登山口の別当出合から高山植物の咲き乱れる観光新道を登る。室堂まで標高差1,200mだ。急登を登ると別当坂出合。ササユリやニッコウキスゲ等の高山植物が現れ始める。尾根道は、ピンク、紫、白、黄色の花々で埋め尽くされ、素晴らしい景色だ。

殿ヶ池避難小屋、黒ボコ岩を過ぎると弥陀ヶ原に出る。この木道は、正に天国への道を歩いているようだ。

前方には室堂と、その先に最高峰の御前峰2,702mが青空の下、我々を呼んでいるようだ。明日はあの山を登る予定だ。



弥陀ヶ原